

Magic xpaアプリケーション用 実行・運用監視ツール 『MagicPatrol』のご紹介

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

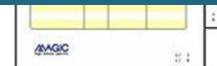
<http://www.magicsoftware.com/ja>
Oct. 2018

Magicアプリケーション開発・実行環境の支援ツール群

複雑な帳票作成も

ReportsMagicV2

きめ細かな帳票作成や、
バーコード、イメージデータを
印刷する処理をもっと楽に
できないかな。



アプリケーション構造可視化

Magic Optimizer

もっといろいろな切り口で
プログラム構造を解析して
整理したり、簡単なドキュメント
が出せないかな。

アプリケーション構造可視化				
実装明細書	●	○	○	○
オブジェクト関連図	●	○	○	○
多言語化	言語変換辞書作成	●	○	○

Magic Compare

複数プロジェクトのバージョン間の
比較機能で、差異を確認

複数のプログラム間でどこが
違うのかを把握できないかな。



Smart Nexus

表形式の帳票やEXCEL出力、
PDF、HTML出力処理を
短時間で作成できないかな。



CSV, HTML,
実現



Magicアプリケーション開発・実行環境の支援ツール群

複雑な帳票作成も
これで簡単に。

- 0.01mm単位調整
- 豊富な作図機能
- 豊富なバーコード
- 複数レイヤ対応
- スキヤナ読み位置調整
- 複合帳票
- ラベル印刷 etc.

ReportsMagicV2



アプリケーション構造可視化

Magic Optimizer

Magic Optimizer 7 機能メニュー		複数プロジェクト*1 <small>NEW</small>		機能間連携	
		切り替え	串刺し	ジャンプ	辞書連携
最適化	未使用オブジェクト洗出し	●	●	○	○
	プログラミングの作法警告	●	○	○	○
可視化	プログラム階層図	●	○	○	○
	テーブル・リレーション図	●	○	○	○
	特性からの逆引き	●	○	●XP	○
	文字列抽出	●	○	●XP	■○
クロスリファレンス		●	● ²	●P	○
プログラムリポジトリ照会		●	○	●XP	○
.NET 移行支援	オンラインプログラムのRIA化	●	○	●XP	○
	オンラインプログラムのxpa化 <small>NEW</small>	●		●XP	○
ドキュメントーション	実装明細書	●	○	○	○
	オブジェクト関連図	●	○	○	○
多言語化	言語変換辞書作成	●	○	○	●○

Magic Compare



複数プロジェクトのバージョン間の
違いをビジュアルに表現

Smart Nexus



簡単にEXCEL、CSV、HTML、
PDFに出力処理を実現

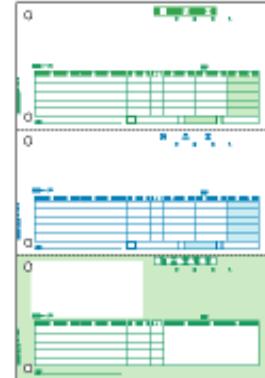
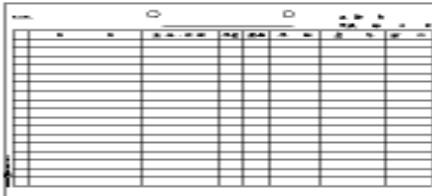


Reports Magic 1/2

複雑な帳票作成を容易にする

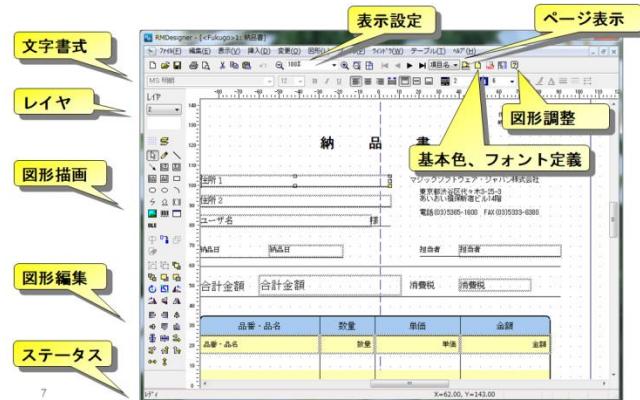
XML対応帳票ソリューションです。

- 日本の帳票印刷に求められる、精密なフォーム設計
- 容易な帳票変更に対応
- Magicとの優れた親和性（印刷機能の拡張）
- C/S、Web(RIA) システムでのシームレス対応
- データ圧縮、セキュリティにも対応
- WANシステムにおけるパフォーマンス改善

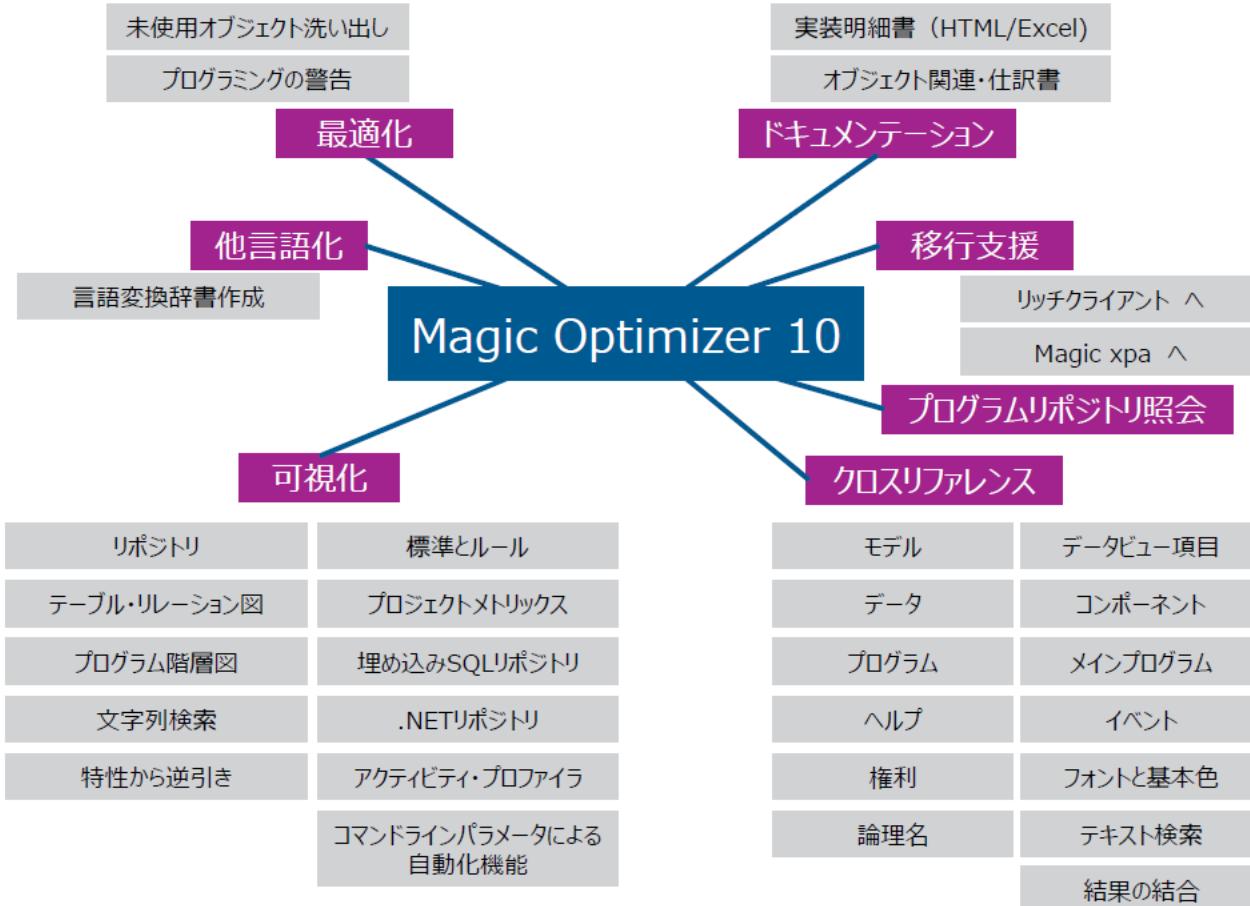


Reports Magic 2/2

- きめ細かいフォーム設計をサポート
 - 豊富な作図機能
 - 自由線、直線、四角形、橢円、橢円弧、連続線、多角形、矢印、括弧、文字列
 - テーブル
 - イメージ埋め込み、OLE埋め込み、スキャナー読込
 - 0.1mm単位で制御
 - 文字
 - 文字サイズ、文字ピッチを0.1mm単位で制御
 - 文字幅拡大率
 - 豊富なバーコード
 - レイヤ対応
 - 複合帳票のサポート

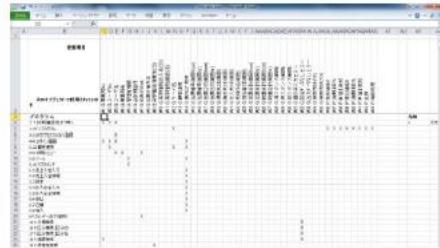


Magic Optimizer 1/3



Magic Optimizer 2/3

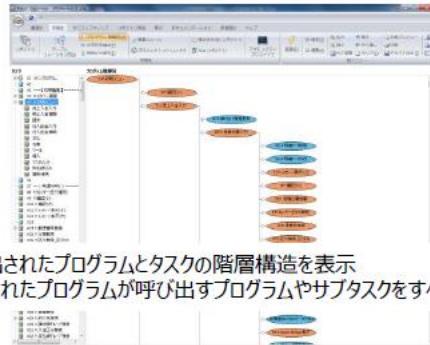
オブジェクト関連・仕訳書



アプリケーション内でどの項目がどこで使用されているかをマトリックス形式で表示

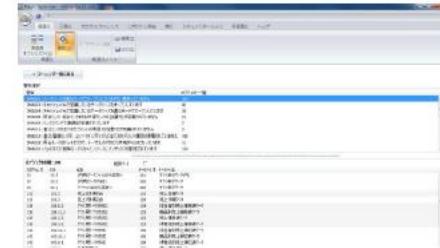


プログラム階層図



呼び出されたプログラムとタスクの階層構造を表示
選択されたプログラムが呼び出すプログラムやサブタスクをすべて表示

プログラミングの警告



プログラミング上の問題を、55項目の警告内容から検索し
使用箇所を一覧表示



実装明細書（HTML）



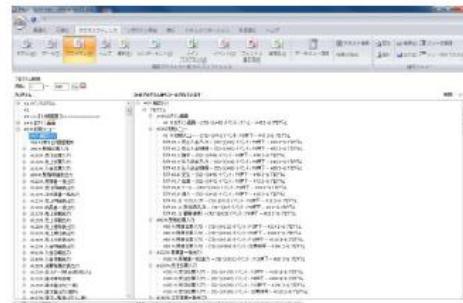
プロジェクトの各リポジトリの実装概要をHTMLファイル
およびExcelファイルに出力

プロジェクトメトリックス



プロジェクト内の各オブジェクトに関する様々な情報を定量的に表示

クロスリファレンス

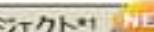


詳細なオブジェクト情報を持つ拡張されたクロスリファレンス
結果をExcelやCSVに出力

Magic Optimizer 3/3

アプロケーション構造可視化

Magic Optimizer

Magic Optimizer 7 機能メニュー		複数プロジェクト*1 		機能間連携	
		切り替え	串刺し	ジャンプ*	辞書連携
最適化	未使用オブジェクト洗出し	● 	● 	● 	● 
	プログラミングの作法警告	● 	● 	● 	● 
可視化	プログラム階層図	● 	● 	● 	● 
	テーブル・リレーション図	● 	● 	● 	● 
	特性からの逆引き	● 	● 	● 	● 
	文字列抽出	● 	● 	● 	● 
クロスリファレンス		● 	● 	● 	● 
プログラムリポジトリ照会		● 	● 	● 	● 
.NET 移行支援	オンラインプログラムの RIA 化	● 	● 	● 	● 
	オンラインプログラムの xpa 化 	● 	● 	● 	● 
ドキュメンテーション	実装明細書	● 	● 	● 	● 
	オブジェクト相關図	● 	● 	● 	● 
多言語化	言語変換辞書作成	● 	● 	● 	● 



Magic Compare

Magic Compare

Magicのリポジトリフォーマット（XML）をマジシャンが理解できるように変換

```
<LogicLine>
  - <LNK Direction="A" FlowIsn="9" FieldID="13" VIEWS="6"
    VIEW="7" SortType="16" Mode="R" Key="1" EVL_CND="R">
      <DB comp="1" obj="1"/>
      <Expanded val="1"/>
      <Condition val="Y"/>
    </LNK>
  </LogicLine>
  - <LogicLine>
    - <Select id="7" FlowIsn="10" FieldID="7">
      <Column val="1"/>
      <Type val="R"/>
      <IsParameter val="N"/>
      <Locate MIN="1" MAX="1"/>
      <DIFF_UPDATE val="T"/>
      <Condition val="N"/>
      <Modifier val="S"/>
      <Direction val="C"/>
    </Select>
  </LogicLine>
  + <LogicLine>
  + <LogicLine>
  + <LogicLine>
  - <LogicLine>
    <END_LINK FlowIsn="16"/>
```

照会リンク:	1	顧客	インデックス: 1
[I]	1	顧客コード	[1] 数値
[H]	2	顧客名	[2] 文字
[D]	3	国名	[3] 文字
[J]	4	都市名	[4] 文字
[K]	5	住所	[5] 文字
[L]	6	ゴールド会員	[6] 論理

リンク終了

対象プロジェクト: Magic uniPaaS V1Plus以降

2つのプロジェクトを比較し、リポジトリ、オブジェクト、プロパティ等の差異を表示

Smart Nexus 1/2

工数削減 効果

- 開発コスト50%減（当社従来比）
あくまで当社での工数削減効果ですので工数削減を効果を保障するものではありません。

- 帳票 - 20~80%削減（内容による）
- 問合せ - 30~90%削減（内容による）
- excel出力 - 50%以上削減（Excelクリエイターなど
ツールを活用して作成した場合と比較）
- web（マージ） - 80%以上削減
1つ設定すれば上記の全てが同時に作成出来る！
- 推移表（月計表、年計など） - 90%以上削減
- クロス分析表 - 90%以上削減

**ほとんどが1時間以内、DBのビュー変更を含んでも2時間内で
完了します。**

必要に応じて作成するMagic側の作表画面は含まず。
(参照作成イメージだと思いますので1時間以内だと思われます。)

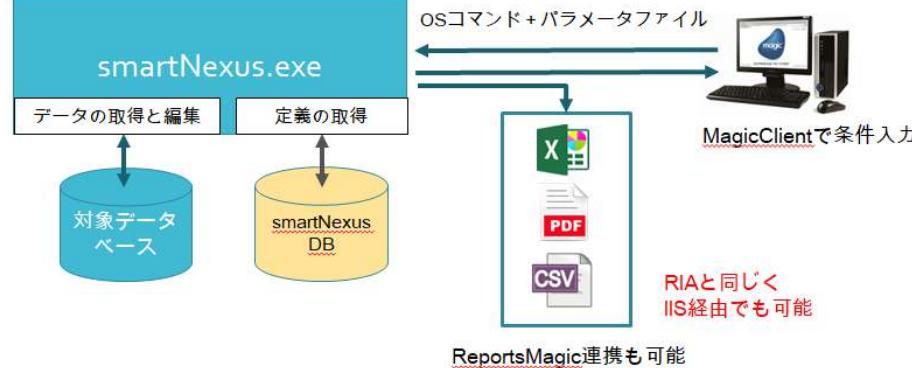
- 要件定義・仕様設計の短縮化



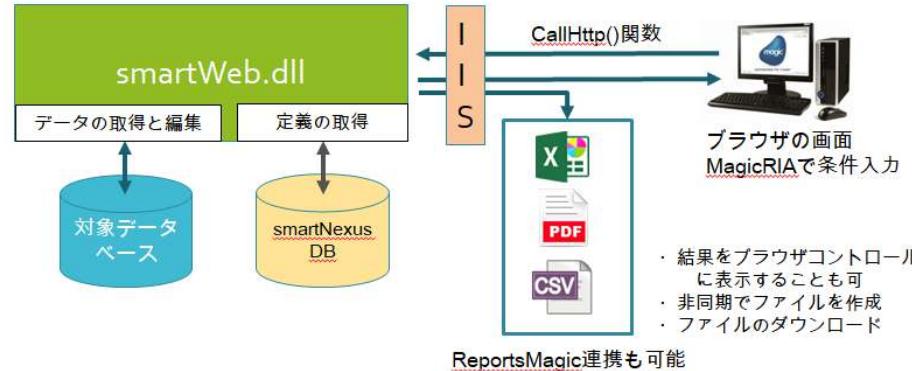
Smart Nexus 2/2

動作概念図

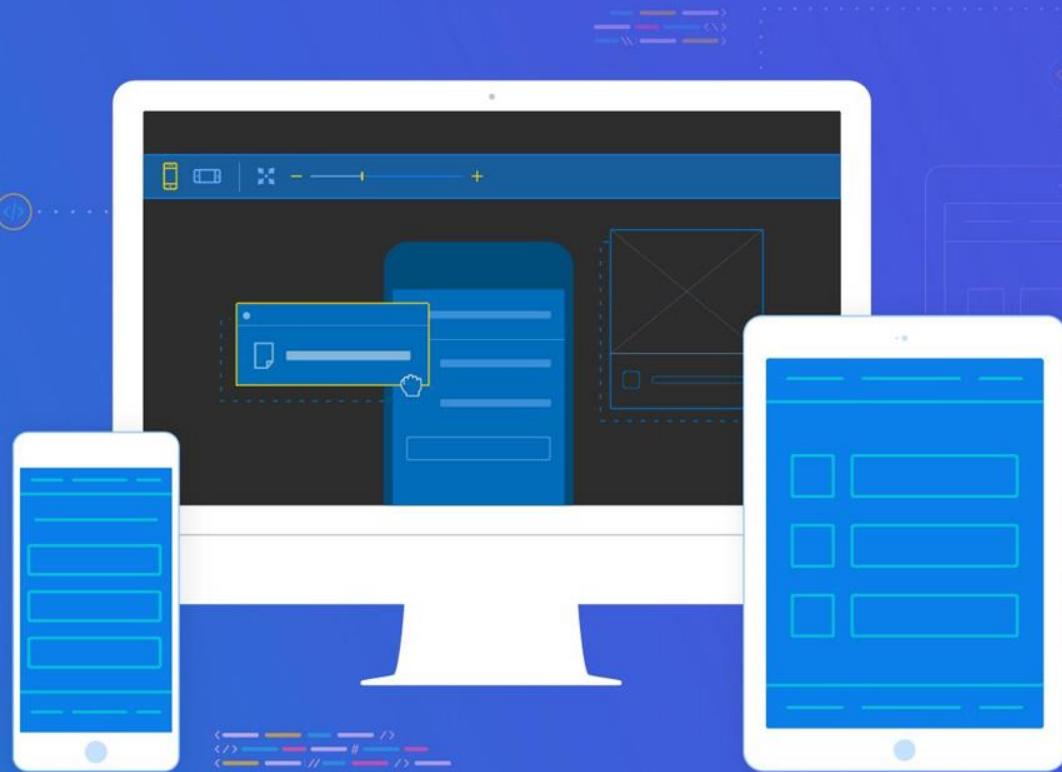
Magic連携C/S



Magic連携RIA



MagicPatrol とは



MagicPatrol

トラブル発生時に原因究明のためのログファイル取得をもっと楽にできないかな。

プログラムのテスト漏れを管理できないかな。

プログラム品質維持のためにテスト結果報告書を効率良く作れないかな。

プログラムの処理速度のボトルネックを把握できないかな。

ユーザがどのような処理を動かしたか履歴がとれないかな。

特定のテーブルやプログラムが操作された場合に管理者が把握することができないかな。



MagicPatrol (機能一覧)

XPAのRIA、C/S、マージアプリが、アプリの変更なしで様々なメリットが得られるツールです。

※マージについては一部ロジック追加が必要です。

	機能
デバッグ	実行プログラムリスト&処理時間一覧
	実行タスクリスト&処理時間一覧
	アクセステーブルリスト
操作ログ	操作タスク一覧
	アクセスDBテーブル一覧
	エラー一覧
アラート	実行タスクアラート（メール送信）
	アクセスDBテーブルアラートメール送信）
	エラーアラートメール送信）



Magicアプリケーション開発・実行環境の支援ツール群

複雑な帳票作成も
これで簡単に。

- 0.01mm単位調整
- 豊富な作図機能
- 豊富なバーコード
- 複数レイヤ対応
- スキヤナ読み位置調整
- 複合帳票
- ラベル印刷 etc.



Magic Compare



複数プロジェクトのバージョン間の
違いをビジュアルに表現

アフリケーション構造可視化

Magic Optimizer

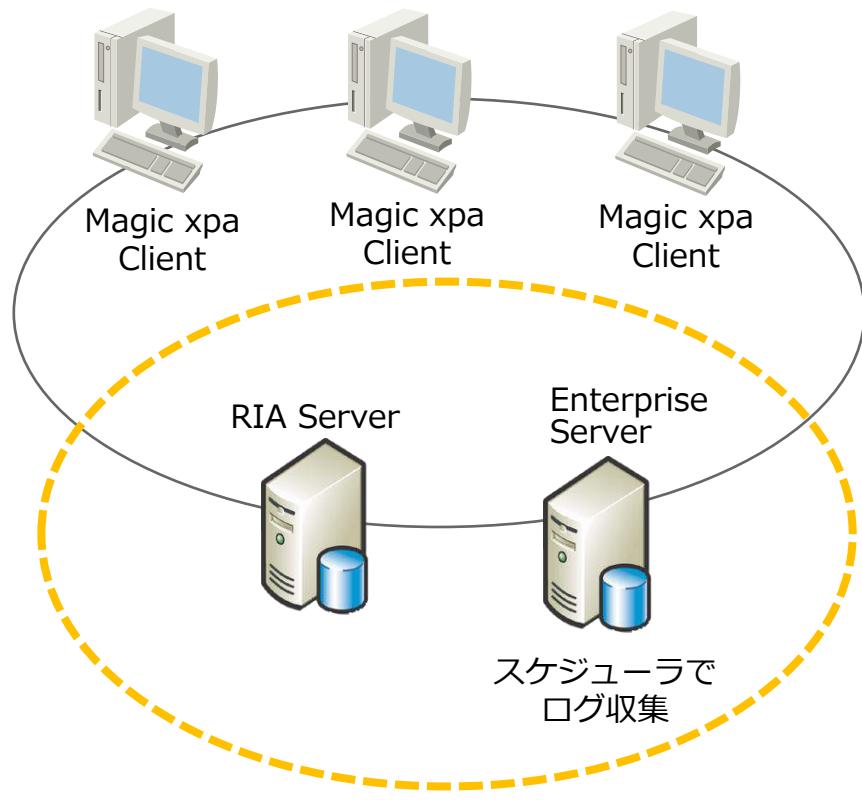
Magic Optimizer 7 機能メニュー		複数プロジェクト*1 NEW	
最適化*	未使用オブジェクト洗出し*	● ○	● ○
	プログラミングの作法警告*	● ○	○
可視化*	プログラム階層図*	● ○	○
	テーブル・リレーション図*	● ○	○
	特性からの逆引き*	● ○	● XP○
	文字列抽出*	● ○	● XP○
クロスリファレンス*		● ○	● ○ ²
プログラムリポジトリ照会*		● ○	● X○
.NET 移行支援*	オンラインプログラムの RIA 化*	● ○	● XP○
	オンラインプログラムの xpa 化* NEW	● ○	● XP○
ドキュメンテーション*	実装明細書*	● ○	○
	オブジェクト相関図*	● ○	○
多言語化*	言語変換辞書作成*	● ○	○



簡単にEXCEL、CSV、HTML、
PDFに出力処理を実現



MagicPatrolの仕組み



Magicエンジンからメモリーへバイナリーログを出力
メモリーが満杯になったらファイルとして出力
(メモリー出力モジュール)



タスクスケジューラでログファイルを回収
ログを解析しSQLServerに保存

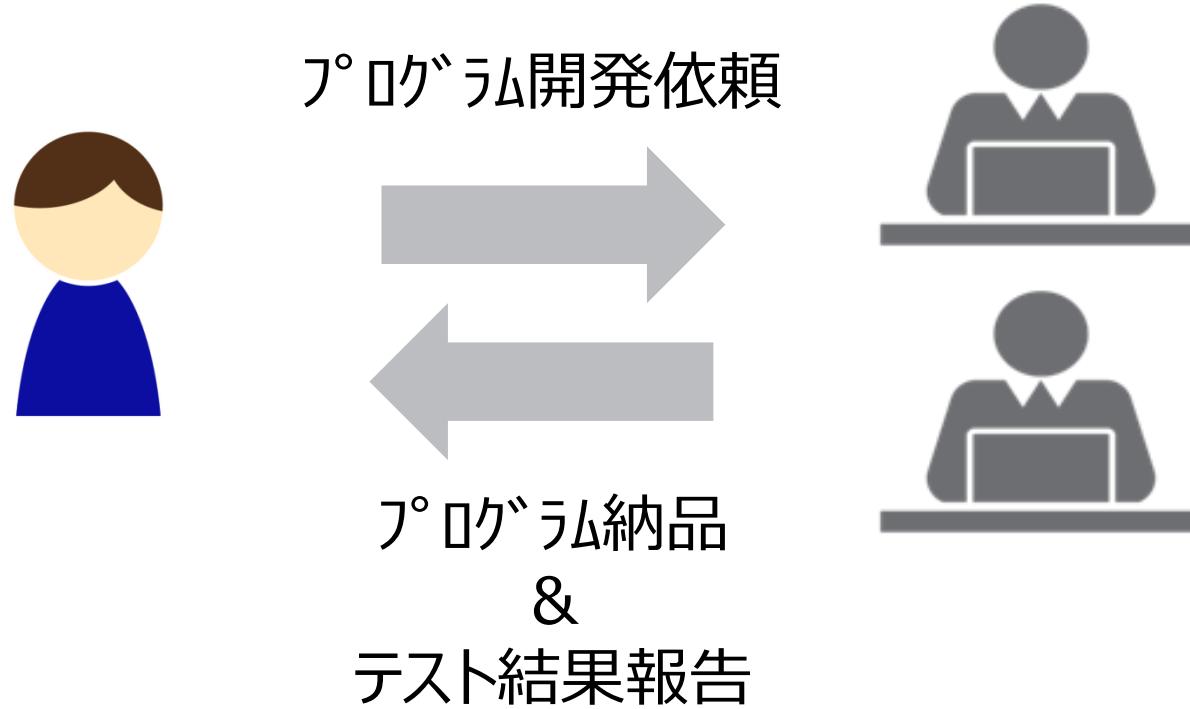


SQLServerの内容を解析しデバッグ、運用
監視などとして役立つ情報を提供



MagicPatrol (利用シーン1)

■ プログラムテスト実施結果確認



MagicPatrol (テスト結果報告書)

ファイル ホーム挿入 ページレイアウト 形式 データ 棚開表示

MS Pゴシック 11 A A 折り返して全体を表示する 標準 % , 100% 条件付き テーブルとして セルの書式設定 セルスタイル 挿入 削除 書式 セル 並べ替えと検索とフィルター 検索と選択 編集

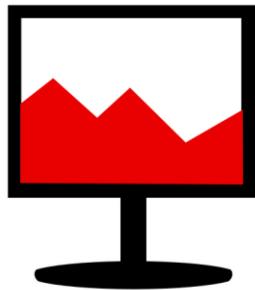
貼り付け フォント 配置 数値

クリップボード S21

1	2	PG番号	PG名前	公開名	最終更新日 時刻	PG実行状況	PG実行回数	PG内Task数	PG内実行済Task数	オンライン												テスト担当者
										共通				更新系				共通				
F	画面	タブ	入力補助	項目入力	項目名称取得	エラーチェック	データ帳票	ボタン押下	取消処理	削除処理	行削除	行作成	データ登録	データ削除	データ登録	データ削除						
8	チェック	アウト	廻	廻	廻	廻	廻	廻	廻	廻	廻	廻	廻	廻	廻	廻						
4	1	メインプロク		2018/01/16 10:21:10	○	46	2	1														
5	2	==【初期】		0000/00/00 00:00:00																		
6	3	M.ログイン	LOGININIT	2017/12/12 14:06:19	●	8	3	3														
7	4	M.初期メニ		2017/12/08 11:50:46	○	8	13	6														
8	5			0000/00/00 00:00:00																		
9	6	—< 共通		2013/06/12 11:10:22				1														
10	7	P.カレンダー	(F)	2017/11/13 15:12:09				1														
11	8	P.確認(小)		2016/07/07 09:58:38	●	9	1	1														
12	9	P.確認(大)		2016/07/07 09:58:38				1														
13	10	P.メッセージ'表		2016/07/07 09:58:39	●	1	1	1														
14	11	P.メッセージ'表		2016/07/07 09:58:40				1														
15	12			0000/00/00 00:00:00																		
16	13	P.郵便番号		2016/07/07 09:58:41				2														
17	14	P.分類検索		2016/07/07 09:58:42				1														
18	15	P.区分検索		2016/07/07 09:58:42				1														
19	16	P.区分検索		2016/07/07 09:58:43				1														
20	17	P.摘要検索		2016/07/07 09:58:44	●	1	1	1														
21	18	P.得意先検		2017/11/02 19:53:43				2														
22	19	P.請求先検		2017/11/02 19:54:46				2														
23	20	P.仕入先検		2017/11/02 19:55:04				2														
24	21	P.商品検索		2017/11/02 19:55:22	●	1	2	2														
25	22	P.商品検索		2017/11/02 19:57:02				2														
26	23	P.商品検索		2017/11/02 19:57:29				2														
27	24	P.商品検索		2017/11/02 19:58:18				4														
28	25	P.商品検索		2017/11/02 19:59:00				4														
29	26	P.担当者検		2016/07/07 09:58:49				1														
30	27	P.倉庫検索		2016/07/07 09:58:50				1														
31	28	P.納入先検		2017/11/02 19:59:34				2														
32	29	P.請求締合		2016/07/07 09:58:51	●	1	1	1														
33	30	P.入金区分		2016/07/07 09:58:51				1														
34	31	P.支払締合		2016/07/07 09:58:52				1														
35	32	P.支払区分		2016/07/07 09:58:52				1														
36	33			0000/00/00 00:00:00																		

MagicPatrol (利用シーン2)

■ プログラムテスト実施結果確認



テスト時もしくは運用時に
パフォーマンスや処理速度に
問題発生

MagicPatrol (タスク実行レポート)

ファイル ホーム挿入 ページレイアウト 数式 データ 検閲 表示

MS PGシック 11 A A フォント 配置 標準 数値 条件付き書式 テーブルとしてセルの書式設定 セルスタイル 挿入 削除 フォント書式 並べ替えると検索とフィルターを選択 編集

J13

PG番号	PG名前	Task番号	Task名前	タイプ	処理最短時間	処理最大時間	平均処理時間	実行回数	実行
1	1 メインプログラム	1	メインプログラム	B=パッチ	00:00:00.000	00:17:07.787	00:00:22.343	46	●
2	1 メインプログラム	1.1	初期別直設定(F7時)	B=パッチ	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
3	==【初期画面】==	2	==【初期画面】=====	O=オンライン	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
4	3 Mログイン画面	3	Mログイン画面	C=リッチクライアント	00:00:44.675	00:06:29.130	00:00:43.057	8	●
5	3 Mログイン画面	3.1	WTアクセスファイルへ登録	B=パッチ	00:00:00.002	00:00:01.378	00:00:00.172	8	●
6	3 Mログイン画面	3.2	WTアクセスファイルから削除	B=パッチ	00:00:00.004	00:00:01.348	00:00:00.192	7	●
7	4 M初期メニュー	4	M初期メニュー	C=リッチクライアント	00:00:39.240	00:06:21.467	00:00:42.778	8	●
8	4 M初期メニュー	4.1	売上入金入力	C=リッチクライアント	00:00:39.100	00:06:20.738	00:00:42.705	8	●
9	4 M初期メニュー	4.10	マスターメンテ	C=リッチクライアント	00:00:15.071	00:04:03.718	00:00:38.108	6	●
10	4 M初期メニュー	4.11	弥生読み込み	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
11	4 M初期メニュー	4.12	顧客連携	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
12	4 M初期メニュー	4.2	売上入金情報	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
13	4 M初期メニュー	4.3	請求	C=リッチクライアント	00:00:24.894	00:00:24.894	00:00:00.000	1	●
14	4 M初期メニュー	4.4	仕入出金入力	C=リッチクライアント	00:00:26.129	00:00:26.129	00:00:00.000	1	●
15	4 M初期メニュー	4.5	仕入出金情報	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
16	4 M初期メニュー	4.6	支払	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
17	4 M初期メニュー	4.7	在庫	C=リッチクライアント	00:00:13.148	00:04:49.424	00:01:32.082	3	●
18	4 M初期メニュー	4.8	ツール	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
19	4 M初期メニュー	4.9	導入	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
20	5		O=オンライン	O=オンライン	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
21	6 --- < 共通リッチPG >	6	--- < 共通リッチPG >	O=オンライン	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
22	7 Pカレンダー(日付選択)	7	Pカレンダー(日付選択)	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
23	8 P確認(小)	8	P確認(小)	C=リッチクライアント	00:00:00.998	00:00:03.231	00:00:00.248	9	●
24	9 P確認(大)	9	P確認(大)	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
25	10 Pメッセージ表示(小)	10	Pメッセージ表示(小)	C=リッチクライアント	00:00:01.314	00:00:01.314	00:00:00.000	1	●
26	11 Pメッセージ表示(大)	11	Pメッセージ表示(大)	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
27	12		O=オンライン	O=オンライン	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
28	13 P郵便番号検索	13	P郵便番号検索	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
29	13 P郵便番号検索	13.1	郵便番号一覧	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
30	14 P分類検索	14	P分類検索	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
31	15 P区分検索 区分CD	15	P区分検索 区分CD	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
32	16 P区分検索 区分名	16	P区分検索 区分名	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
33	17 P摘要検索	17	P摘要検索	C=リッチクライアント	00:00:00.591	00:00:00.591	00:00:00.000	1	●
34	18 P得意先検索	18	P得意先検索	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
35	18 P得意先検索	18.1	得意先一覧	C=リッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		

MagicPatrol (テストカバレッジレポート)

MagicPatrol11

X

チェックカバレッジ

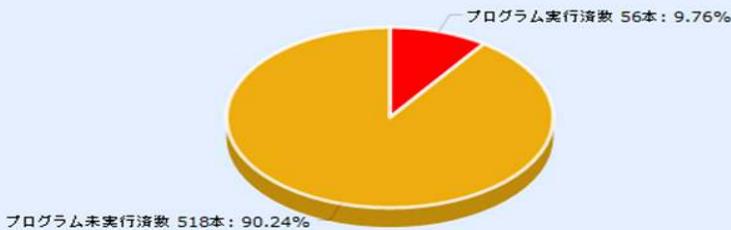
PG使用状況

Task使用状況

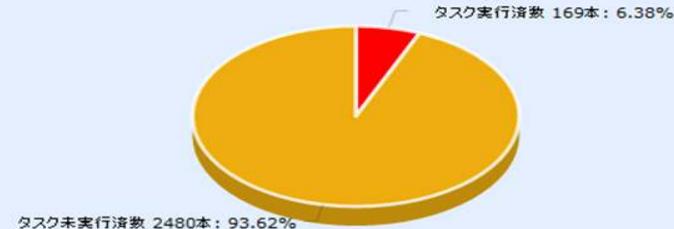
テスト報告書出力

終了

プログラム数:574本

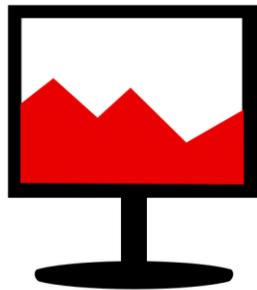


タスク数:2649本



MagicPatrol (利用シーン3)

■ システム運用



運用中のシステムの状態を
監視したい。

MagicPatrol (ダッシュボード)

MagicPatrol11

Magic Patrol

画面再表示 環境設定 ログアウト

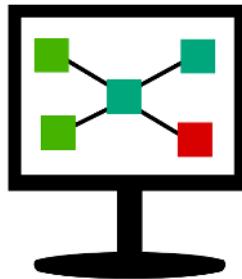
アプリケーション名	WitHanbai32	日付	ログファイル数	セッション数	テープルアラート数	プロセスアラート数	SQLキーワードアラート数	エラー数
2018/10/16								
2018/10/15	2		4					
2018/10/14								
2018/10/13								
2018/10/12	2		7					

▶PC02	最終取込日時	最終取込日時	最終取込日時			
	状況	OFF	状況	OFF	状況	OFF
▶PC05			▶PC06		▶PC07	
	最終取込日時		最終取込日時		最終取込日時	
	状況	OFF	状況	OFF	状況	OFF
▶PC08			▶PC09		▶PC10	
	最終取込日時		最終取込日時		最終取込日時	
	状況	OFF	状況	OFF	状況	OFF

アプリケーション登録 アプリケーション管理 アラート履歴 操作履歴 システムログ ログ取込履歴

MagicPatrol (利用シーン4)

■ システム運用



運用中にエラーが発生。
エラー内容を早急に把握・解決
したい。

MagicPatrol (利用シーン4)

MagicPatrolは実行環境に極力負荷をかけずに実行ログを取得することができる仕組みを実現しています。

これによりログ取得を予め設定でき、エラー発生時にログを取得するための設定の手間やパフォーマンス劣化の懸念をすることなく、問題解決に早急に取り組むことが可能となります。



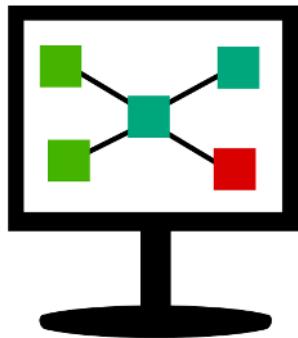
MagicPatrol (エラーログ)



MagicPatrol (エラーログ詳細)

MagicPatrol (利用シーン5)

■ システム運用



運用中にエラーが発生。
ユーザがどのような処理を
動かしたか確認したい。

MagicPatrol (操作ログ)



MagicPatrol (操作ログ詳細)

MagicPatrol11

×

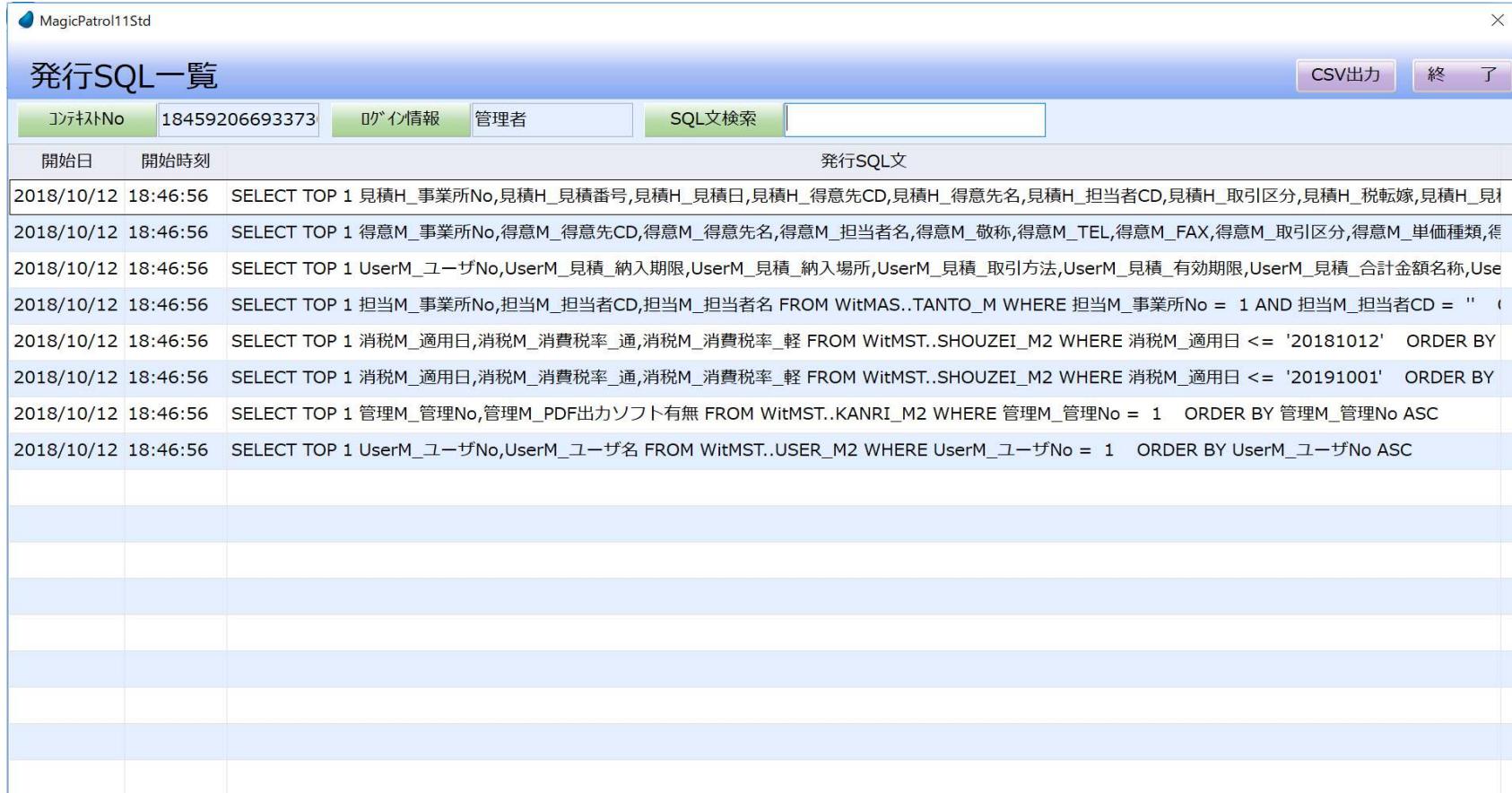
操作履歴

CSV出力

終了

開始日	2018/09/27	～	2018/09/27	コンテキストNo	323836143410493824	ログイン情報	管理者		
PG名前			種類	<input type="radio"/> 画面	<input type="radio"/> バッチ	<input checked="" type="radio"/> 全て	表示	<input checked="" type="radio"/> PG名前	<input type="radio"/> イニシア名
Task開始日	Task開始時刻	Task実行時間	CTL番号	Taskタイプ	PG番号	PG名前	Task番号	Task名前	
2018/09/27	13:25:27.911	00:04:20.077		1 B	1	Main Program	1	Main Program	
2018/09/27	13:25:27.914	00:04:20.079		0 B	1	メインプログラム	1	メインプログラム	
2018/09/27	13:25:27.933	00:04:20.054		0 C	3	M.ログイン画面	3	M.ログイン画面	 
2018/09/27	13:25:33.613	00:00:00.046		0 B	61	P.グローバル変数の設定	61	P.グローバル変数の設定	 
2018/09/27	13:25:33.660	00:00:00.070		0 B	3	ログイン画面	3.1	WITアクセスファイルへ登録	 
2018/09/27	13:25:33.778	00:04:13.971		0 C	4	M.初期メニュー	4	M.初期メニュー	 
2018/09/27	13:25:34.475	00:04:13.874		0 C	4	M.初期メニュー	4.1	売上入金入力	 
2018/09/27	13:25:44.431	00:04:03.718		0 C	4	M.初期メニュー	4.10	マスタメンテ	 
2018/09/27	13:25:47.663	00:01:59.936		0 C	437	M.マスタメンテメニュー	437	M.マスタメンテメニュー	 
2018/09/27	13:25:49.919	00:01:19.776		0 C	438	M.管理マスタメンテナス	438	M.管理マスタメンテナス	  
2018/09/27	13:28:08.243	00:01:41.506		0 C	4	M.初期メニュー	4.7	在庫	 
2018/09/27	13:28:08.509	00:01:08.754		0 C	318	M.出庫伝票入力	318	M.出庫伝票入力	 
2018/09/27	13:28:08.542	00:01:06.720		0 C	318	M.出庫伝票入力	318.3	明細入力	 
2018/09/27	13:28:09.923	00:00:00.000		0 B	318	M.出庫伝票入力	318.1	明細ワーカ削除	
2018/09/27	13:28:10.121	00:00:00.669		0 C	41	P.出庫伝票検索	41	P.出庫伝票検索	 
2018/09/27	13:28:10.933	00:00:00.000		0 B	318	M.出庫伝票入力	318.1	明細ワーカ削除	
2018/09/27	13:28:10.938	00:00:00.030		0 B	318	M.出庫伝票入力	318.2	明細ワーカ作成	 
2018/09/27	13:29:11.581	00:00:00.000		0 B	318	M.出庫伝票入力	318.1	明細ワーカ削除	

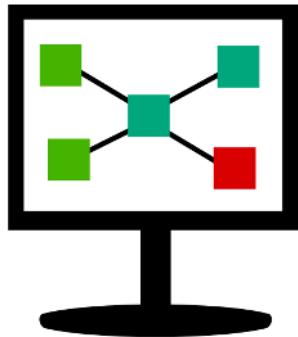
MagicPatrol (操作ログ 発行SQL一覧)



MagicPatrol (アクセステーブル一覧)

MagicPatrol (利用シーン6)

■ システム運用



運用中に特定のテーブルや
プログラムにアクセスしたら
アラートにより検知したい。

MagicPatrol (テーブルアクセスアラート)

MagicPatrol11

X

アラート履歴

終了

発生日

2018/09/27



～ 2018/09/27



アプリケーション名

WithHanbai32

▼

検索

クリア

テーブル

プログラム

SQLキーワード

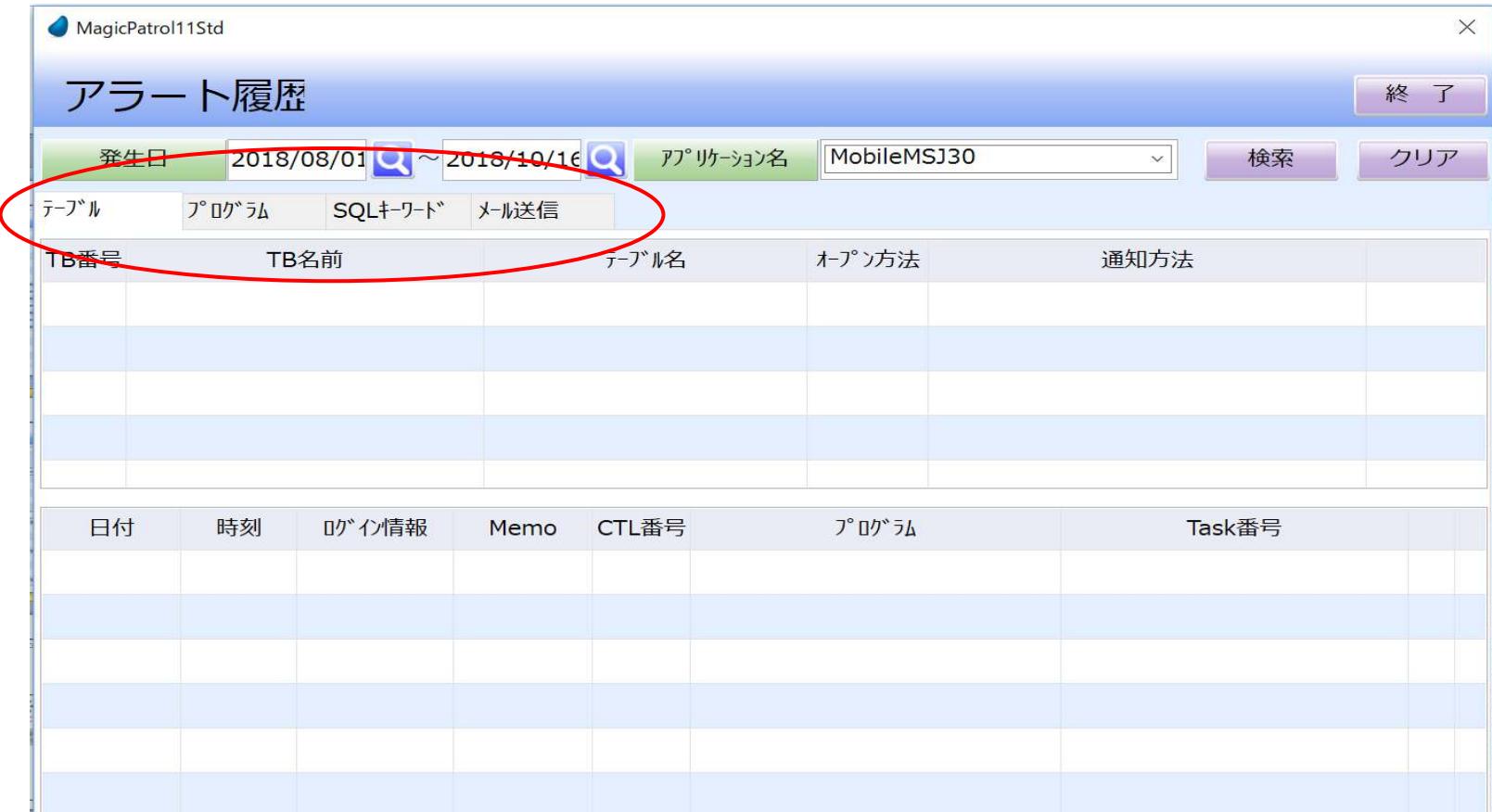
メール送信

TB番号	TB名前	テーブル名	オーフン方法	通知方法
4	ユーザマスター	USER_M2	R=読み込み	アラートログ

日付	時刻	ログイン情報	Memo	CTL番号	プログラム	Task番号	操作
2018/09/27	13:25:27	管理者		0 3	M.ログイン画面	3	M.ログイン画面
2018/09/27	13:25:33	管理者		0 61	P.グローバル変数の設定	61	P.グローバル変数の設定
2018/09/27	13:25:33	管理者		0 4	M.初期メニュー	4	M.初期メニュー
2018/09/27	13:25:49	管理者		0 438	M.管理マスタメンテナス	438	M.管理マスタメンテナス
2018/09/27	13:25:57	野村		0 3	M.ログイン画面	3	M.ログイン画面
2018/09/27	13:26:02	野村		0 61	P.グローバル変数の設定	61	P.グローバル変数の設定
2018/09/27	13:26:02	野村		0 4	M.初期メニュー	4	M.初期メニュー
2018/09/27	13:26:07	野村		0 95	M.見積伝票入力	95	M.見積伝票入力
2018/09/27	13:26:47	森田		0 3	M.ログイン画面	3	M.ログイン画面
2018/09/27	13:26:49	森田		0 61	P.グローバル変数の設定	61	P.グローバル変数の設定



MagicPatrol (その他のアラート機能)



MagicPatrol利用シーン (その他の機能)

MagicPatrol (各種資料出力)

MagicPatrol11Std

資料作成

ファイル作成 終了

保存パス 

PG範囲指定  ~ 

出力オプション

<input checked="" type="checkbox"/> モデル一覧	<input checked="" type="checkbox"/> PG一覧	<input type="checkbox"/> TaskDB一覧	<input type="checkbox"/> 色フォント一覧	◆ジック関連分析◆
<input checked="" type="checkbox"/> TB一覧	<input checked="" type="checkbox"/> Task一覧	<input type="checkbox"/> IO一覧	<input type="checkbox"/> コンボボックス一覧	<input type="checkbox"/> 外部コール一覧
<input checked="" type="checkbox"/> がム一覧	<input checked="" type="checkbox"/> フォーム一覧	<input type="checkbox"/> SQL一覧	<input type="checkbox"/> 画面テーブル一覧	<input type="checkbox"/> CallPG一覧
<input checked="" type="checkbox"/> インデックス一覧		<input type="checkbox"/> DB SQL一覧	<input type="checkbox"/> 画面コントロール一覧	
<input checked="" type="checkbox"/> インデックス詳細一覧		<input type="checkbox"/> Task範囲式一覧	<input type="checkbox"/> 水平/垂直整列非継承	
		<input type="checkbox"/> Task式一覧	<input type="checkbox"/> コントロール一覧	

magic

MagicPatrol (各種資料出力サンプル)

 フォーム一覧

 カラム一覧

 インデックス詳細一覧

 インデックス一覧

 TB一覧

 Task一覧

 PG一覧

 Model一覧

番号	名前	カラム数	インデックス数	データベース名	データベース	公開名	キャッシュ範囲	常駐	更新レコード識別	SQLデータベース情報	SQLオーナー
1	補助マスタ	0	0	Default Database	Default Database	D=位置とデータ	N=なし	P=位置			
2	管理マスタ	20	1	KANRILM2	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
3	事業所マスタ	17	1	JIGYO_M	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
4	ユーザマスタ	75	3	USER_M2	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
5	分類マスタ	4	1	BUNRUL_M	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
6	摘要マスター	4	1	TEKIYO_M	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
7	入金区分マスター	3	1	NYUKU_M	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
8	請求締結グループマスター	3	1	SEISHIME_M	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
9	支払区分マスター	3	1	SHIKU_M	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
10	支払締結グループマスター	9	1	SHISHIME_M	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
11	郵便番号マスター	2	2	YUBINNO_M	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
12	区分マスター	3	1	KUBUN_M	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
13	消費税マスター	3	1	SHOUZEL_M2	SQLWitMST	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
14		0	0	Default Database	Default Database	D=位置とデータ	N=なし	P=位置			
15	基本マスター	0	0	Default Database	Default Database	D=位置とデータ	N=なし	P=位置			
16	担当者マスター	7	3	TANTO_M	SQLWitMAS	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
17	倉庫マスター	8	1	SOUKO_M	SQLWitMAS	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
18	納入先マスター	16	2	NONYU_M	SQLWitMAS	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
19	得意先マスター	40	8	TOKUL_M	SQLWitMAS	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
20	仕入先マスター	49	7	SIRE_M	SQLWitMAS	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
21	商品マスター	35	7	SHOHIN_M	SQLWitMAS	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
22	セット商品マスター	18	2	SETSHO_M	SQLWitMAS	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
23	構成部品マスター	10	2	KOUSEI_M	SQLWitMAS	N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
24	得意先別商品単価マスター	6	2	TOKUITAN_M	SQLWitMAS	D=位置とデータ	N=なし	U=位置と更新項目			
25	仕入先別商品単価マスター	6	2	SIRETAN_M	SQLWitMAS	D=位置とデータ	N=なし	U=位置と更新項目			
26		0	0	Default Database	Default Database	D=位置とデータ	N=なし	P=位置			



MagicPatrol (機能一覧)

XPAのRIA、C/S、マージアプリが、アプリの変更なしで様々なメリットが得られるツールです。
※マージについては一部ロジック追加が必要です。

機能		Standard	Professional
操作ログ	セッション別操作履歴	●	●
	日付別操作履歴	●	●
アラート機能	テーブルアラート	●	●
	プログラムアラート	●	●
	SQLキーワードアラート	●	●
デバッグ機能	アクセス状況一覧 (テーブル、プログラム)		●
	チェックカバレッジ機能		●
	テスト結果報告書作成		●
	開発補助資料出力		●

MagicPatrol 動作環境

OS	Windows Server 2012, 2012R2, 2016
メモリー	少なくとも4G以上
CPU	少なくとも4つの実コア(または予約された仮想コア)が2.4Ghz以上で動作
ネットワーク	ギガビット イーサネット
空きディスク容量	少なくとも10GB以上
Webサーバ	インストール時にIISが必須
内部データベース	Microsoft SQL Server 2008, 2008R2, 2012, 2014
Magicの対応バージョン	Magic xpa 3.2a以降



リリーススケジュール

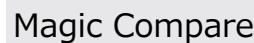
2018年11月末 全機能リリース



Magicアプリケーション開発・実行環境の支援ツール群

複雑な帳票作成も
これで簡単に。

- 0.01mm 単位で固め
 - 豊富な
 - 豊富
 - 複数
 - スキ
 - 複合
 - ラベル



複数プロジェクトのバージョン間の 違いをビジュアルに表現

組み合わせでの利用・提案により
提供するサービスの付加価値向上
にご活用ください。

アフ ^リ リバーンメント		にござる			
最適化 ^化	M	可視化 ^化	文子化 ^化	クロスリファレンス ^化	リポジトリ化 ^化
最適化 ^化				● ✓	● ✗
可視化 ^化				● ✓	● ✗
クロスリファレンス ^化				● ✓	● ✗
プログラムリポジトリ化 ^化				● ✓	● ✗
NET移行支援 ^化	オンラインプログラムのRIA化 ^化	オンラインプログラムのxpa化 ^化	NEW	● ✓	● ✗
ドキュメンテーション ^化	実装明細書 ^化	オブジェクト相関図 ^化		● ✓	● ✗
多言語化 ^化	言語変換辞書作成 ^化			● ✓	● ✗





Thank You!

magicsoftware.com/ja